

新型コロナウイルス感染症の流行による休校・休園が続く現状で、学生と直接接触する機会を減らすためにウェブ面接を導入する企業が相次いでいます。こうしたツールの利用拡大によって変わりゆく就職活動のあり方を追いました。

休校サポート

L-INEが社会貢献活動を担う財団として設立したL-INEみらい財団(東京都新宿区)は、新型コロナウイルス感染症

による休校・休園が続く現状で、学生と直接接触する機会を減らすためにウェブ面接を導入する企業が相次いでいます。こうしたツールの利用拡大によって変わりゆく就職活動のあり方を追いました。

ウェブ面接

新型コロナウイルス感染症が新卒採用のあり方を一変させようとしている。学生と直接接触する機会を減らすためにウェブ面接を導入する企業が相次いでいます。トヨタ自動車も導入しており、トヨタ自動車も導入す

る。さらにコロナ収束後も一般化するとの見方が強まっている。場所の制約を受けず学生との時間調整が容易なため、対面に比べて効率がいいからだ。地方学生や留学生を採用しやすい利点もある。

その中で、ウェブ面接は相手の雰囲気を掴みにくい弱点が指摘されており、それを補う手段としてエントリーシート(ES)などの事前情報の読み込みを今まで以上に重視する企業が出ている。人材業界からは「これまでの新卒採用は一般に事前情報で3割面接による印象点で7割を決める配分で学生を評価してきた。ウェブ面接が一般化する今後はそのウェイ特徴が逆転する」という推測も上がる。コロナ禍によって強制的に導入が進むウェブ面接が、採用選考のあり方を変えていく。

ニュースイッチ NEWSWITCH

新聞スタイル試し読みコーナー

ニュースイッチは、多彩なジャンルの取材や、業界を横断するオリジナルの企画を通して、幅広い層の人たちにニュースを届けることを目指してスタートしました。多様な視点からテーマを深堀りする特集を少しだけご紹介します。

休校うけ急遽開設
同財団は2019年12月に発足。教育関連の取り組みをさらに充実させるため、学研、検査市進、ケンブリッジ英検、東京都英語村をパートナーに迎えた。具体的な取り組みについて話し合っている最中、新型コロナウイルス感染症によりさまざまな自治体で休校が決定。当初は千葉県市川市からの相談を受け独自サービスとして開発を進めていたが、急遽全国版の開発に切り替え、3月2日にリリースへ。

行をきつかけに、オンラインで行うことで増えたこと」のトップが「ネットニュースを読む」だつた。

「新型コロナウイルスに関する情報収集手段」としても、82・7%の人がネットニュースと回答している。日々刻々と状況が変わる中で最新の情報を得られるという点や、地域や個々で知りたい情報が違うといった多様なニーズに対応できたことが、ネットニュースが支えられた多様なニーズに対応できたというが、ネットニュースが支えられた多様なニーズに対応できたと持された理由だと考えられる。



新聞だけじゃ、読みきれない。

webメディアには、字数の制限を受けずにボリュームのあるニュースを伝えられる力があります。ニュースイッチオリジナルの企画・特集では、連載やインタビューなど日刊工業新聞本紙とはひと味違う切り口で様々なニュースを発信中です。日刊工業新聞社は、これからもメディアの特性を研究し、より多くの方に情報を届ける努力を続けていきます。

オリジナル特集の続きはwebで

URL: <https://newswitch.jp/> (右のQRコードからもアクセスできます)

with コロナ時代 就活に変

色は人の心理に直感的にイメージを与える存在だ。どのような色が、社会でどのように使われているか、そして、その移り変わりを見ていくと、私たちの心理の移り変わりも見えてくるのかもしれない。

商品のイメージを伝えたり、印象づけたりするために必要不可欠な色。しかし「色を考える」といつても、「赤」「青」というような単純なものではない。どのようなターゲットに向けて、どういった気持ちにしたいか、といった計画をしっかりと立てることが成功につながる。

色が心理に与える影響

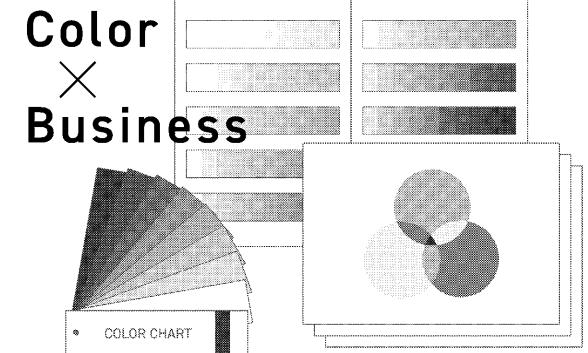
続、 色が変える ビジネス

色が心理的に与えるもの

デザイナー カラー デザイナーが商品のイメージを伝える色を考えるとき、赤、青などいわゆる「色相」だけではなく、「色調」も同時に考えている。「色調」は淡い、鮮やかなもの、「雾雨氣」のようなものだ。

感情に対して影響力があるのは色調。例えば淡い調子のスポーツウェアと、鮮やかなものでは使う場所や用途が異なってくるだろ。赤や青などはより具体的なものを連想させてしまうことがある。より心理に影響を与えるには色調を考えることが必要になる。

色調が心理的に与えることが必要になる。色調が心理的に与える影響は、調査によつて明らかになってきている。社会や文化の差



色が心理的に与えるもの

デザイナー カラー デザイナーが商品のイメージを伝える色を考えるとき、赤、青などいわゆる「色相」だけではなく、「色調」も同時に考えている。「色調」は淡い、鮮やかなもの、「雾雨氣」のようなものだ。

感情に対して影響力があるのは色調。例えば淡い調子のスポーツウェアと、鮮やかなものでは使う場所や用途が異なってくるだろ。赤や青などはより具体的なものを連想させてしまうことがある。より心理に影響を与えるには色調を考えが必要になる。

色調が心理的に与える影響は、調査によつて明らかになってきている。社会や文化の差

差はないと考えられている。

商品を企画し、それが誰に向かしたもので、どういった場面に使われるかを考えた結果で、色は決まつてくる。

色を戦略的に使用している例として、明治の「明治 ザ・チョコレート」がある。チョコレート文化の発展への提案として「Bean to Bar」(ビーン・トゥ・バー)をコンセプトとしたことから、クラフト感のあるパッケージにした。また、カカオポッドの「デザインを加え、新しさを表現した。

明治ではそれ以前にも「チョコレート効果」が進む可能性がある。

